

生物多様性。なんだかこむずかしい言葉だ、と思われるかもしれませんが。
 生物多様性とは、いろんな生きものが多様な個性・
 多様な関係をもちながら、ともに生きている様子のこと。

森や川、海といった自然環境とひとの暮らしが切り離され、
 お互いの関係が遠くなってしまったとき、生きものたちは次々に姿を消しはじめました。
 メダカやゲンゴウロウなど、つい最近まで子どもの楽しい遊び相手だったものまで…
 そして、期を同じくしていま、ひともまた、生きづらさを感じています。

もう一度、あの森や川、海に帰ることをはじめるときが来たのかもかもしれません。
 アートや音楽、自然観察、畑や田んぼなど、その方法はたくさんあります。
 個性を大事にしなが、それぞれのペースで、ゆっくりと自然と再会していくこと。
 楽しくて気持ちいい暮らしかた。地球の生きもののひとつとして生きていくありかた。
 それが、「生物多様性を身近に感じる」ということなのです。
 ちっともむずかしいことなんかないのです。

五感を解放すれば、あなたでも、生物多様性を語る言葉が自ずと溢れ出します。
 森、川、海、里、街と多様な顔をもつこの街・横浜だから、語ることもいっぱい！

CEPAとは、生物多様性を守るために必要な

広報 Communication	教育 Education	普及啓発 Public Awareness
---------------------	-----------------	--------------------------

の頭文字をとったもので、
 生物多様性条約 13 条で定められている締約国の義務です。

これからの私たちに必要なのは、
 かつてのように自然と人間を切り離すのではなく、
 人間の生活が豊かな自然資源に支えられていることを
 きちんと知り、行動すること。

CEPA ジャパンは、
 生物多様性をもっと身近に感じてもらうために、
 「広報・教育・普及啓発 (CEPA)」に関する情報共有
 をして推進の場として設立されました。

www.cepajapan.org

第1部
みよう!
 13:00~14:50

司会 **MITSUMI**
 FMヨコハマパーソナリティ

Fm yokohama 84.7
 9月5日(月)から9日(金)の5日間、
 FMヨコハマ「E-net!」にて特集決定!
 ヨコハマbデイ出演者が登場します。



講演 & 対談
**横浜の時間、人や自然、
 社会とかかわりながら生きる**

“公園の雑木林や池、学校の”
 トンボ池、河川の土手や河川敷、
 市民の森などの都市自然は
 貴重な自然教育の場！”

講演 **和泉良司**
 横浜市立三保小学校校長

対談 **川廷昌弘**
 CEPA ジャパン

with **MITSUMI**



TALK 02
**伝承行事で
 自然の恵みに感謝し
 人と地域をつなぐ**

“先人たちは、自然の恵みの大切さと”
 感謝の心を年中行事・伝承行事に託し
 その思いを繋いでいったのです。”

清水靖枝
 長屋門公園
 歴史体験ゾーン事務局長



TALK 05
**もぐると見えてくる
 身近な海の中**

“身近な自然、”
 身近な海を、
 大切にしたい。”

坂本昭夫
 海をつくる会事務局長



3ピーストーク
 3枚のビジュアルと
 10分のプレゼンで
 この街・ヨコハマの
 生物多様性を語る！

TALK 01
アートで森とまちをつなぐ

“森とアートと人が”
 交差するところに
 何かが見えてくる。
 それはお互いに
 響き合い支え合う世界、
 とても自然な。”

石山克幸 創造と森の声事務局代表



第2部
かたろう!
 15:00~16:00

TALK 06
**女性農業者が
 生き生きと働き暮らす町**

“農業と生きものの”
 かかわりを勉強して
 おいしい果実や野菜を
 たくさん作りたい。”

門倉麻紀子
 よこはま・ゆめ・ファーマー/
 はまふうどンソシエール



TALK 03
五感を使って楽しもう!

“五感をフル活用して”
 自然にふれると、
 生きものの役割が
 見えてきます！”

片山篤史
 グリーンタフ/
 日本自然保護協会自然観察指導員



ショートフィルム
いきものがたり

生命が誕生してから
 38億年、3000万種とも
 いわれる生きものが暮ら
 す地球。これほどの多様
 性を、この星はどのよう
 に持ちえたのでしょうか？
 この謎に迫るべく、宇宙
 からの視点で地球を考える Think the Earth
 プロジェクト・プラネタリウム番組の
 第二弾を上映します。

by 上田壮一 CEPA ジャパン / Think the Earth プロジェクト



第3部
やってみよう!
 16:00~17:30

ワークショップ
しあわせのタネ

会場に集まったみんなの「しあわせ」
 をヒントに、生物多様性の豊かな世界
 を目の前に再現、イメージしてみよう!

by 森良 CEPA ジャパン /
 NPO 法人エコ・コミュニケーション

